

# 患者さんパンフレット

四国がんセンター  
血液腫瘍内科



私たち医療スタッフは

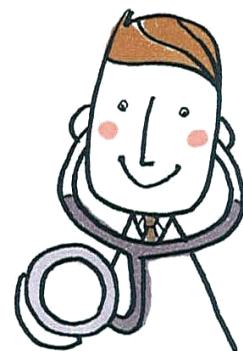
- I 入院や抗がん剤治療に対する不安を軽減し、  
最良の状態での治療が受けられるようお手伝いいたします
  
- II 抗がん剤治療の副作用や苦痛を軽減し、  
安全に治療を続けることができるようお手伝いいたします



# 救援化学療法（GDP療法）を 受けられる方へ

さま

---



独立行政法人 国立病院機構  
四国がんセンター  
血液腫瘍内科 病棟

主治医

---

受け持ち看護師

---

## 救援化学療法について

- GDP療法を受けられる方が対象となります
- 上記以外に、リツキシマブの投与を行う場合もあります

## 安全に点滴を行うために

- 正確に点滴を投与するために輸液ポンプを使用します
- 点滴が入っている部位を曲げたりねじったり、点滴チューブをひっぱったりしないようにしてください
- 歩行時は、点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性があります  
点滴台は支えにしないようにしましょう

- \* 輸液ポンプを使用しているときに機器のアラーム音が鳴ったとき
- \* 点滴が入っている部位に違和感や痛みを感じたり、腫れてきたとき
- \* 点滴を開始してから、気分が悪くなったり、呼吸がしづらくなるような症状が出たとき



こんなときは看護師にお知らせください

## 入院中の生活の注意点

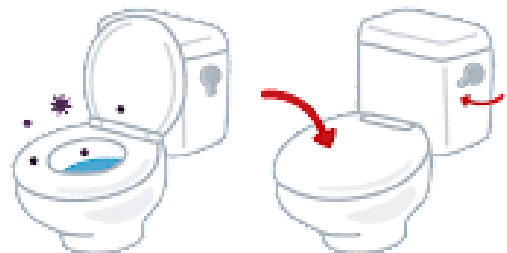
- ◆感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいをしましょう
- ◆口の中は清潔にするよう心がけましょう
- ◆膀胱に尿が溜まると薬が腎臓や膀胱を刺激し、炎症を起こしますので尿意を感じたら、我慢をせずにトイレに行きましょう
- ◆排尿時に痛みや残尿感がある場合には看護師にお伝えください
  
- ◆抗がん剤治療開始から治療後2日間ほどは、尿や便などから抗がん剤が排出されます尿や便に直接触れても健康に直接被害を及ぼすことはありませんが、できるだけ周りに広げないように以下のことに注意しましょう

- 男性の方は飛び散り防止のため、  
座って排尿しましょう



- 尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう  
2度拭き取ると良いでしょう

- トイレの後、フタがある場合は、  
フタをして水を2回流しましょう



- トイレのあとは石けんなどでよく手を洗いましょう
- 尿や吐いてしまったもので衣類が汚れた場合は、ほかの洗濯物と分けて洗濯しましょう

## ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかかげ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は約3週間の予定です

抗がん剤治療の副作用は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすまないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます



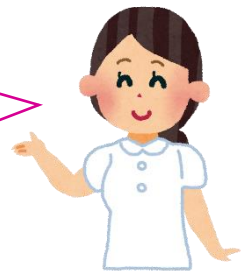


### 今日の目標

- ・入院生活や治療について医療スタッフの説明が理解できる
- ・わからないことは質問することができる

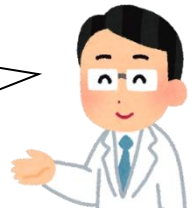
<時間>	<予定>	
10:00	入院 検温	<p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）</li> <li>・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り</li> <li>・歯科受診（受診日については事前にお伝えします）</li> </ul>
12:00	昼食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師、薬剤師より抗がん剤治療の説明があります *医師、薬剤師の説明時間はこちらからお知らせします ご家族の方もお待ちください</li> <li>・活動に制限はありません</li> <li>・シャワー浴をしましょう</li> </ul>
14:00	検温	<p>&lt;お薬&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の病院で処方された薬については、一度お預かりし医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします</li> </ul> <p>&lt;食事&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に制限はありません</li> </ul>
18:00	夕食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食となる場合があります</li> <li>・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください</li> </ul>
19:00	検温	
21:30	消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・眠れないときはお知らせください</li> </ul>

わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください



**MEMO** 気になることや症状などを書き留めておきましょう

**医療スタッフの目標**  
・入院生活や治療に対する不安がないよう支援します



# ※リツキシマブの点滴を行う方の場合

リツキシマブ投与日 月 日



## 今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、検温

7:30 朝食

10:00 検温、体重測定  
(点滴開始までに体重測定し、検温表に記入してください)

点滴を始めます

### ◆初回の場合 (2回目以降は、所要時間が異なります)

①アレルギー予防の点滴 【30分】

解熱剤の服用もあります

②リツキシマブ 【1時間】

③リツキシマブ 【1時間】

④リツキシマブ 【1時間】

⑤リツキシマブ 【2~3時間】

※リツキシマブは、点滴中に入っている薬の量を徐々に増やしていきます

リツキシマブ開始前、開始30分後、点滴終了時、点滴終了30分後に検温、血圧測定を行います

12:00 昼食

14:00 検温



フタをして  
水を2回流しましょう

18:00 夕食

19:00 検温

21:30 消灯

## 医療スタッフの目標

- アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





- 点滴の開始時間や終了時間は前後することがあります
- アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は心電図モニターを装着します  
また、頻回に伺い、検温や血圧測定を行います
- 息苦しい、胸がドキドキする、体が痒いなど、気分が悪いときは、我慢を  
しないでお知らせください
- 点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときは、  
すぐにお知らせください
- 抗がん剤が血管の外に漏れることを防ぐため、点滴中はなるべくベッドで  
安静に過ごしてください
- 点滴中はトイレなどの歩行時に転ばないように注意しましょう
- 点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性があります  
点滴台は支えにしないようにしましょう
- 点滴終了後は、シャワー浴ができます  
体調に応じて、体を拭くこともできます
- 「がん化学療法を受けられる方へ」のパンフレットも  
参照してください



## MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床、洗面  
検温

7:30

朝食

10:00

検温、体重測定  
(点滴開始までに体重測定し、検温表に記載してください)

点滴を始めます

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| ①点滴                | 【1時間】 |
| ②吐き気止め・デキサメタゾンの点滴  | 【15分】 |
| アプレピタント1カプセルを内服します |       |
| ③ゲムシタピン（抗がん剤）      | 【30分】 |
| ④生理食塩水             | 【10分】 |
| ⑤シスプラチン（抗がん剤）      | 【2時間】 |
| ⑥利尿剤入りの点滴          | 【2時間】 |

12:00

昼食

フタをして  
水を2回流しましょう



14:00

検温

18:00

夕食

点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、  
痛みがあるときは、すぐにお知らせください  
点滴中はなるべく安静に過ごしてください  
食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます

19:00

検温



21:30

消灯

点滴が終了すればシャワー浴ができます  
体調に応じて体を拭くこともできます  
看護師がお手伝いしますので、声をかけてください



医療スタッフの目標

- アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



### 今日の目標

・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床、洗面  
検温

点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう  
点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります  
点滴台は支えにしないようにしましょう

7:30

朝食  
朝食後にアプレピタント1カプセルを内服します

10:00

検温、体重測定  
(点滴開始までに体重測定し、検温表に記載してください)

点滴を始めます

- ①デキサメタゾンの点滴 【15分】
- ②点滴 【2時間】
- ③点滴 【2時間】
- ④点滴 【2時間】

12:00

昼食



フタをして  
水を2回流しましょう

14:00

検温

18:00

夕食

点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、  
痛みがあるときは、すぐにお知らせください  
点滴中はなるべく安静に過ごしてください  
食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます

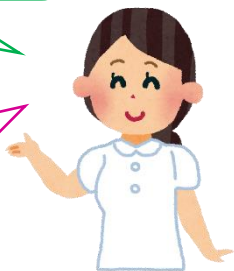
19:00

検温

21:30

消灯

点滴が終了すればシャワー浴ができます  
体調に応じて体を拭くこともできます  
看護師がお手伝いしますので、声をかけてください



医療スタッフの目標  
・副作用症状の早期発見に努めます



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 感染に対する予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00

起床、洗面  
検温

点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう  
点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります  
点滴台は支点にしないようにしましょう

7:30

朝食

10:00

検温、体重測定  
(点滴開始までに体重測定し、検温表に記載してください)

点滴を始めます

デキサメタゾンの点滴 【15分】

12:00

昼食

14:00

検温



フタをして  
水を2回流しましょう

18:00

夕食

19:00

検温

点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、  
痛みがあるときは、すぐにお知らせください  
点滴中はなるべく安静に過ごしてください  
食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます

21:30

消灯

点滴が終了すればシャワー浴ができます  
体調に応じて体を拭くこともできます  
看護師がお手伝いしますので、声をかけてください



医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 感染に対する予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面 検温
7:30	朝食
10:00	検温、体重測定
12:00	昼食
14:00	検温
	シャワー浴ができます 体調に応じて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いしますので声をかけてください
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



フタをして  
水を2回流しましょう

歩行時のふらつきに注意しましょう  
体がしんどいときなどは無理をしないで  
看護師へ声をかけてください



食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます  
感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいを  
しましょう  
口の中に痛みや腫れなどの口内炎症があるときは  
塗り薬やうがい薬を使います

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 室内環境を整え、感染防止に努めます





今日の目標

- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床、洗面  
検温

点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう  
点滴台を支点にして歩くと転倒する可能性があります  
点滴台は支えにしないようにしましょう

7:30

朝食

10:00

検温、体重測定

(点滴開始までに体重測定し、検温表に記載してください)

点滴を始めます

- |               |       |
|---------------|-------|
| ①デキサメタゾンの点滴   | 【15分】 |
| ②ゲムシタピン（抗がん剤） | 【30分】 |
| ③生理食塩水        | 【5分】  |

12:00

昼食

14:00

検温



フタをして  
水を2回流しましょう

18:00

夕食

19:00

検温

点滴が入っているところが赤くなった、腫れている、  
痛みがあるときは、すぐにお知らせください  
体温が37.5℃以上の場合は、看護師にお知らせください  
点滴中はなるべく安静に過ごしてください  
食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます

21:30

消灯

点滴が終了すればシャワー浴ができます  
体調に応じて体を拭くこともできます  
看護師がお手伝いしますので、声をかけてください



医療スタッフの目標

- ・アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます
- ・抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



### 今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 感染に対する予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面 検温
7:30	朝食
10:00	検温、体重測定
12:00	昼食
14:00	検温
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯

歩行時のふらつきに注意しましょう  
体がしんどいときなどは無理をしないで  
看護師へ声をかけてください

シャワー浴ができます  
体調に応じて体を拭くこともできます  
看護師がお手伝いしますので声をかけてください

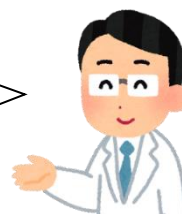
食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます  
体温が37.5℃以上の場合は、看護師にお知らせください  
感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいを  
しましょう  
口の中に痛みや腫れなどの口内炎症があるときは、塗り  
薬やうがい薬を使います



フタをして  
水を2回流しましょう

### 医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 室内環境を整え、感染防止に努めます








### 今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 感染に対する予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面 検温	脱毛の対策について説明します がん治療による脱毛に備えて（頭髪編） パンフレット参照
7:30	朝食	
10:00	検温、体重測定	
12:00	昼食	歩行時のふらつきに注意しましょう 体がしんどいときなどは無理をしないで 看護師へ声をかけてください
14:00	検温	
	シャワー浴ができます 体調に応じて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いしますので声をかけてください	
18:00	夕食	
19:00	検温	食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます 体温が37.5℃以上の場合は、看護師にお知らせください 感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいを しましょう 口の中に痛みや腫れなどの口内炎症があるときは、塗り 薬やうがい薬を使います
21:30	消灯	

### MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

### 医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 室内環境を整え、感染防止に努めます







### 今日の目標

- ・日常生活の注意点について理解できる
- ・感染に対する予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00	起床、洗面 検温
7:30	朝食
10:00	検温、体重測定
12:00	昼食
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯

歩行時のふらつきに注意しましょう  
体がしんどいときなどは無理をしないで  
看護師へ声をかけてください

シャワー浴ができます  
体調に応じて体を拭くこともできます  
看護師がお手伝いしますので声をかけてください

食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます  
感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいを  
しましょう  
口の中に痛みや腫れなどの口内炎症があるときは  
塗り薬やうがい薬を使います

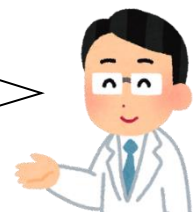


### MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

### 医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます
- ・室内環境を整え、感染防止に努めます





### 今日の目標

- 退院後の日常生活について理解できる
- 感染に対する予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面  
検温

7:30 朝食

10:00 検温、体重測定

12:00 昼食

14:00 検温

歩行時のふらつきに注意しましょう  
体がしんどいときなどは無理をしないで  
看護師へ声をかけてください

- ◆ 退院後の日常生活について説明があります  
「退院後の日常生活について」のページを参考にしてください

シャワー浴ができます  
体調に応じて体を拭くこともできます  
看護師がお手伝いしますので声をかけてください



18:00 夕食

食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます  
感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいを  
しましょう

19:00 検温

口の中に痛みや腫れなどの口内炎症があるときは  
塗り薬やうがい薬を使います

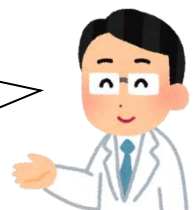
21:30 消灯

### MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

### 医療スタッフの目標

- 退院の準備がすすめられるように支援します



退院日 月 日



今日の目標  
・退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床、洗面  
検温

7:30

朝食

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします  
2階窓口で支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします  
次回外来予約票、または入院予約票をお渡しします

10:00

退院

退院前に忘れ物がないようご確認ください

\* 外来受診時に検査がある場合は、事前に医師から説明があります

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



# 退院後の日常生活について

## ★清潔

入浴やシャワー浴をして体を清潔にしておきましょう

発熱時やだるさが強い場合は、入浴を控え温かいタオルなどで拭くようにしましょう

冬場など皮膚が乾燥していると皮膚が弱くなり、感染を起こしやすくなります  
市販の保湿クリームなどで保湿をしましょう

歯磨きやうがいをして口の中を清潔に保ちましょう

歯ブラシは小さく毛の柔らかいものを使用しましょう

## ★食事

バランスの良い食事を心がけましょう

食欲がないときは無理をせず、食べやすいものを食べられるときにとるようにしましょう  
においのないもの、のど越しの良いもの、味の濃いものが食べやすいようです  
個別で避けたほうがよい食品がある場合は、医療スタッフから説明します

## ★お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください

## ★活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう

疲れたときは十分な休息をとりましょう

感染予防のためにマスクを着用しましょう



## ★受診

定期的に外来を受診してください

外来受診時に検査のある場合は、医師から説明があります

検査は状況に応じてあります

～かかりつけの病院をお持ちの方へ～

体調不良時は、かかりつけの病院を受診するようにしましょう

当院で治療を受けていることを必ず伝えましょう





- ◆はき気が続き、水分・食事がほとんどとれない日が続くとき
- ◆鼻血や歯ぐき、傷口からの出血が止まらないとき
- ◆体を起こすこともできないほどの強いだるさが続くとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、  
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15  
四国がんセンター がん相談支援センター  
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】  
日直/夜間当直師長  
(代表番号) 089-999-1111

\* 外来受診日や検査予約日の変更については、  
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15  
(直通番号) 089-999-1112



救援化学療法（GDP療法）を受けられる方へ